

平成30年7月豪雨

場所：広島県呉市天応西条地区 大屋大川

日時：平成30年7月6日頃

気象：梅雨前線に伴う豪雨（累積雨量471mm※）

地質：主に花崗岩類

状況等：

- ・上流域で斜面崩壊や土石流等により、土砂が多量に生産
- ・下流の河道で河床上昇・河道埋塞が生じ、海沿いの扇状地において土砂・洪水氾濫が発生
- ・広域に土砂と泥水が氾濫し、厚いところでは土砂が2 m以上堆積

※気象庁呉観測所のデータを基に整理



被災前イメージ



被災後状況写真

平成30年7月豪雨

場所 : 広島県安芸郡坂町小屋浦 天地川

日時 : 平成30年7月6日頃

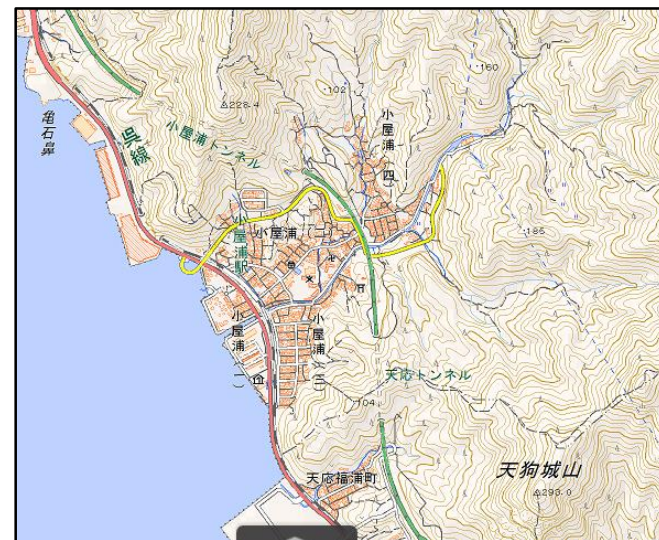
気象 : 梅雨前線に伴う豪雨 (累積雨量471mm※)

地質 : 主に花崗岩類

状況等 :

- ・上流域で斜面崩壊や土石流等により、土砂が多量に生産
- ・下流の河道で河床上昇・河道埋塞が生じ、海沿いの扇状地において土砂・洪水氾濫が発生
- ・県道が被災し、通行止めによる地域住民・経済活動への影響が長期間に及んだ

※気象庁呉観測所のデータを基に整理



天地川 (広島県安芸郡坂町)